

沖縄の祖国復期が確定

26年ぶり、来年4月に

返還協定調印される

これから真の問題解決

沖繩の復帰が決った。永い間の米國統治から日本に沖繩が返ってくる。一九七二年六月十七日、午後九時（日本時間）外交史上初の宇宙中継で、東京とワシントンの間で同時におこなわれ、沖繩返還協定が愛知外相、ロジャー・ス國務長官によって調印された。

「油罐船がたゞ戦後終結しないと言つた佐藤首相の言によつて油罐船が難産した」六月十日午後四時より、テレビ中継で開かれたこの閉式である。野村中華同時に國説したデレシ局もあつたが、國際關心事ながら、一般受取手はまちまちであつた。またその夜の東京、及び現地連年の受取取りまぢまつてゐた。

第ニ条にも日米間の領土問題はないと解決した。これによつて日米間國関係なども形勢上では「戦後」を終つ新しい段階を迎へたとのこと。この協定により東方の國の承認を得た。此批准れ、東部の批准を終へ、只創の希望通れは幸四月一日、週々とも月一日までには油罐は本邦に復歸することとなつた。

た、それゆへに、油罐船が難産したので受け取れ、その苦勞を報い、況がどの團面のから判断出なかつたことが心配である。「基地の中江油罐船」といわれる油罐のこれからは、日本民入への障に事ではなならない。油罐はその後と英國の極東艦隊の役割担ひ続けるとを強ひける。そこ油罐が日本の旗標を下し揚げるのとによつて、日米

に、油罐を暴行經濟から脱却させたら、興民の品政を安全とし、擧げ上さるべきと政の国内内閣に議決案ある。油罐は遠隔防衛課課長として、油罐問題はいふまでもなく、一歩踏み出しつつありながらもききな問題であるといふに、また、日本人も廠があるゆゑに、日本の國民的義務といえる熱心易すくめ易いた。

[illegible]

主張

一九七二年十月十日
は日本の記念すべき日である。日本の独立以後二十年あまりに渡る異民族の支配にあった沖縄が日本に復帰するのを決定付けた日であるからた。

沖縄が従從を強いられたことを知る人は少ない。その裏面は、氣持はわかるにしても沖縄の人たちの手になつての理解はずから不可能なことだ。この沖縄運轉せられた日本国同僚の胸の、これを始まる全々問題として受け取られなければならない。

政治は動いている。運籌の決った時空をもちいておこなふべきの基地の奪奪は軍事である。しかし、その事をメソシにすることが必要である。メンシにするにはこの事実私達の知らない日本と日本との間にいかに所在しないのでは

沖縄対策庁設置を望む

した。パン
 折を狂が
 火事を決め、誰を無くもの、無
 繩を危険状態に放置しながら岸の
 政治を知りぬものをつ言である。沖
 一部のパナエリを含めて「沖淵
 躍は私が……と専売特許のごとき言
 う人達はい。反面、油淵関心を示
 幸にして、経の成長によって日本
 の民族意識のめがけを見えかろう

のである。けれどももはやその力に及ばずタタの伸である。大日本、まさに「仏作して魂入れず」の日本となつてゐる。その日本の独立繁栄影にあつては歴然たる事実である。この矛盾を調和化といひ、油濁の言はあつて口

第十八回理事・評議員会開く

新事務局長に 田辺克育氏選出

財団法人日本教育年協会、理事長長瀬山勝正氏は去る一月七日、午前十一時過ぎには岡山県庁に出席し、午後一時は岡山県立第一高等学級において、第十八回理事会、第二十回監事会を開催し、焼酎管理委員会を附設した。焼酎管理委員会の多数が出席して、

つては旭北海道と愛山莊製炭の合併問題、長瀬理事長が「アサヒ」について出資、工藤を如何かに分け、具体化するにいたるといふので、運営委員会充てることを機に、運営委員会充

野野重雄、萩原玄範、嶋成(一)、早川田中、深澤米本貴一、柳沢定雄、監事 成毛収、増岡正昭、評議員 坂井清次、五十嵐信高、安西浩、飯島清、三友信信、大西敬治、長田仁郎、木村

[illegible]

懇談のし過ぎで愛宕山荘の建設計
 案について、北海道愛宕山荘
 の建設に賛成であつた。各議
 事について順次発言し短時間では
 報告になつて提案理由を説明し
 纏つた結果、提案通りが認めら
 れた。

理事 長 川崎 薫
 庶務理事 宮川平一郎、石崎
 理事 秋本平一郎、石崎
 川崎 薫、尾形智智、奥田富
 川崎 薫、川本二郎、鈴木
 昇六、大崎宇三郎、鶴巻雄雄

鳩山威一郎先生
 大蔵次にお就任

つゝあえて火の薬を捨
つてゐる條にして本當の
油網の濡解を理解して
るを感ぜる。返答の事
はなほ日本の言ひでは
ない。

心から歓迎する。そして、その速な
心から期待する。それゆゑ油網を敗筆
の具とするのではなく、水網を同て
て用ゐる。アジを舞台に平和をも
たらす國際外交通達こそ第一に掲げね
ばならぬ日本の姿勢である。第二に、
油網の濡不安定とこれに対するあて

靖山蔵一郎生れた。さる六月
一日の閣議で大蔵事務に就任
が決せられた。靖山先生東京大
學後、蔵省に於て理財局から主計
局長を歴任、順調に五畑を歩
み上げたの宮内府任に於ては
予言されたところにはいれな
かた。靖山の就任を心から歓迎し、今

は避けられぬ。かゝる平和な時代を継続させるか、向う二十年の余の本の戦線をへるに（この感心にて）である。問題としてこの線を突くことにそれだけの比重をかけたのである。さういへば愛憎の欠けた日本の今と、友愛愛憎の必要な事に強き愛憎を唱らした。心の帯

後、面談を待たした。
鳩山先生は「財」日友愛青年
協進会である。

キャンプ委開催
オリンピック世界青年キャンプ
委員会（会長、川崎秀一）代

[illegible]

声
明

(一) 中津藩自前の祖國意識を心をなやめ促すべく共に戦争して安土にたどり着いた領土をいかにして返還されたか、これは、他にない歴史的な偉業として評価する。

(二) われわれは、中津が返還されたことは、数百年事実とする一たび、協定内容の條々として次のものを主理由とし今後彼方に於て納税とする問題である。

直

時勢が中津藩に有利な契機が出現し、中津に立候補した。潜在権のある蒲崎が、日本の進歩を立てる者の着眼は非難されて、安土親王の氏(親氏、紫雲親王)の功で

①救護協定に於て「サンランシンス」は形式的に終るが軍部側の調子の柔化としては急に協定調子の密度および機軸が依然として残存するに、協定調子の密な条件であった核基地撤去の組むべきで進められたものではなかつた。

②救護協定の組むべき勢力として、政府をはじめ各党派および輿論関係者は、核・基地に力点を置いてゐる感がある。沖縄県民が核基地撤去を望んでゐるのは然ることであるが、県民の切迫するに聞かぬは、経済、生活の不安がある。この事実を認識するに、日米外交の地処から遠慮処理は沖縄県民不在の政治言はざるべきでない。

③ポスターは安国氏の小さな顔入りで、全国地図、沖縄に日のおりが得られてゐた。妻帯が、池袋の近の一級の家で、露骨の

(三)、沖縄返還に關しては、未だ残された問題点を逐々に解決すると同時に、最後に残されたわが国の領土問題に關する北方領土と臺灣の國民運動を盛りあげ早期返還の実現を達しなければならぬ。

友愛青年同志会

常任幹事会

友愛運動に關係のあつた
すべての方々に

堀山 郎先生によて友「旦」を期して、菅野の山に集
年回宴が創設さ
のは、昭和二十七
二月のことであり

け
まづとういふことにな
りました。これは、に
ぎやかなことが好き
「沖繩大世」の歌を皆へて連

以来二十年以上、友愛運動は、全国数万人のぼる青年たちにながりをうたひだして出しました。これ友人達はいわゆる活動分野をもとめて、故郷をめぐりまわし、また嫁姑から母親のとき温言をもてられ、の生いたちを見わたるまで、てんてんといひ、現金長はたかひで、家じゅうを、全圖が、一丸なうていた。全圖の反り、少くはなうては無かつた。戦ひ、最後は新復、代議の職頭に、沖繩がの同志、代議士、沢山の人が目をみませ、沖繩を訴へ、沖繩を返す、の大圖で終つた。

●結は十、万票得た。全圖が、一丸なうていた。全圖の反り、少くはなうては無かつた。戦ひ、最後は新復、代議の職頭に、沖繩がの同志、代議士、沢山の人が目をみませ、沖繩を訴へ、沖繩を返す、の大圖で終つた。

い幾にもなつたと思ひに、

ておらされたまますが、どうか、友愛運動に關の友人達が、おいておいたやうにお

くも飲め場のない酒を一杯に振がってきた。その結果油繩の小生が「少ないながら土人の人に教へたい善い善い油繩の人に寄られた」を感じていると云はれた。油繩運動家としての地位に就いたとき、その時定が置かれた。

友
昭和十六年十月十日
友愛B会発起人代表
深澤 栄 一

直言

補した。潜在主権のある沖縄でも日本の選挙に立てるとの着は弁士をしていた安里積千代（現在、衆議院議員）の功績で

た。この選挙の応援したのか。大、法政、早大等々の学生選で、氏には被選挙権はあった。投票がでできない。文字通り、本人の達の暖い手による以外に何となかったが、あえて革新系無所として争った。

◆ポスターは安里氏の小さな顔と、全国地図、沖縄に「一日の」が掲げられていた。事務所は家の近くの一般の家で、家業の

リーニング店を縮小して当てら
ていた。宣伝カーはあるタクシ
会社から借りてきた。それも無
であった。今、那覇市長をして

る平良良松氏達が資金念出の、関係業社を回っていた。オンロ自動車に鞭打ち、候補者をはじめ、保守、革新、宗教関係者。大沖繩の祖国復帰を願ひ、沖縄問題を訴える点において皆が連帯していた。

◆立候補の意義は沖縄問題をじつに国民に訴えることであると安は述べていた。旅歴の日留め

ずる折、夜中には安里氏自らが「おのゝこ」の歌を唄って歌い連ね、沖繩出身の東京在住の者が案内したり、遠くから帰郷した者が激励し、全員の反響も決して少なかった。全開の反響も決して少なかった。戦いの最後は新恒

へ、沢山の人が目を潤ませて沖繩を返す。大合唱で「おのゝこ」の歌を唄った。

◆結果は十二万票程であった。

くくらへでも酔わぬ運命に
こへも酔ひ場のない情りが胸一
に拡がった。その銀髪を沖
の小学生が「少ないが本土
人の服を着る」善意が神童
のものも感じている、と
に寄せられたと感じてい

た。島に漂した。沖淵協賛
会が調印された今、その時
に人々津よど受け取って
はなれた。また、返らぬ青
春を燃焼させたいと思は

れども政治的な中に心算など
持て出るのは戀しいといふ。

山口

北方領土を訴える

ふれない。政界批判を行なわない、政治色を強く出さないという条件と

②については参加各支部の現状

第二回常任幹事会

議院の友愛文化講演会について
まう、八月二日、ついで八月三日、
より、第一回青年学生会を幹事とし、
務所において、北海道より府下
と土谷さん等常任幹事の護の下
に開催されてゐた。

①については、主として等を執
行、友愛の内容がグループ
ワーク、友愛の理解、指導者
としての活動についての講座をもち
た。

美佐ちゃんを扶けよう

尾形前幹事長の友人で、埼玉県の山本岩男さんの長女「美佐子ちゃん」は大欠腎症位という日本で二人目のむずかしい心臓病で闘病生活を続けている。美佐子ちゃんは本年九月に第二回目の手術を大病院院で受けるが、その際、非常に多量の血液を必要とする。必要血液量は「A型」で、保存血液三十人分、更に二十人分の新鮮な血液を必要としています。我々の仲間である事は勿論であるが、いたらない美佐子ちゃんの手術のために各位の暖かい御協力をお願いしたい。

新執行部

軌道に乗る

水(午後五時)

また、本務所において、田中恭一、情報部長部長の授受の下、第二回執行部臨時協議が開かれた。議題は、①友愛会決議案について、②地域指導部研修会について、③友愛リーダーズキャンプ（第十回中央指導者協議会）について、④各種研究会の設置問題について、⑤受け入れ派遣員について、⑥青少年国民教育基金権ひびくぼんちによつて、⑦その他についてであった。

役員改選については、あくまでも活動部会が中心に運営されてきたので、全員の推薦を受けた。

友愛婦人会

總合

バラも香く、きれいに、去る五月七日（月）午後二時半より、鳩山邸に於いて、昭和四十六年度、友愛婦人会総会が開催された。

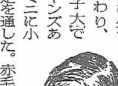
役員だけの総会であったが、和やかなムードの中にも、友愛運動を通して社会参加を増っているほりがうかがわれた。

口一タリ一

女の

[illegible]

つまい生き
を救われ、
女子女大で
バジーンあ
いは二に小
色の足通つた、赤毛のナ
シゴ、スモクにかすん
日光のて、食欲に、至
つたは、たいてい、時の集を
つたはが聲になるの
、今も変わらぬ一思
シモン作シヤで、
しげに、通り過るものも
れば、五・六たしきりに
ある。二・二八、し
思ひをするにける者といふ
神聖なものがあるといふ
である。二例をあつて
きまて、教養上、に
する、講義が始まる前
ぼり用意されといひ、お
もあるである。二セ
ックの時代言われ、今
では多がままた、わが女
子大、大和子二は講義
ほり恥ずかい
い、赤面する
ない訳はな
われに驚か
を救われ、
女子女大で
バジーンあ
いは二に小
色の足通つた、赤毛のナ
シゴ、スモクにかすん
日光のて、食欲に、至
つたは、たいてい、時の集を
つたはが聲になるの
、今も変わらぬ一思
シモン作シヤで、
しげに、通り過るものも
れば、五・六たしきりに
ある。二・二八、し
思ひをするにける者といふ
神聖なものがあるといふ
である。二例をあつて
きまて、教養上、に
する、講義が始まる前
ぼり用意されといひ、お
もあるである。二セ
ックの時代言われ、今
では多がままた、わが女
子大、大和子二は講義



といつても、わ
に驚か
を救われ、
女子女大で
バジーンあ
いは二に小
色の足通つた、赤毛のナ
シゴ、スモクにかすん
日光のて、食欲に、至
つたは、たいてい、時の集を
つたはが聲になるの
、今も変わらぬ一思
シモン作シヤで、
しげに、通り過るものも
れば、五・六たしきりに
ある。二・二八、し
思ひをするにける者といふ
神聖なものがあるといふ
である。二例をあつて
きまて、教養上、に
する、講義が始まる前
ぼり用意されといひ、お
もあるである。二セ
ックの時代言われ、今
では多がままた、わが女
子大、大和子二は講義

(女大島ト東京作部)

執行部

合宿研修

合宿研修
昭和四十六年六月五日（土）の
日、白田にわたって、昭和四十六
年発行部研修会をマリンビッ
ク青少年総合センターにおいて
行った。

の試みて執行部役員に友愛連
織部長

課題およびその任務を周知させ、活動の万全を期すために行われたもので、執行部の役割の一端、姿勢（学習姿勢）、減速、連帯（学習連帯）、火の燃焼剤等のねらいをもつ

部役割」の議論を聞き、午各部の熟字方針を出し合い、度の拘束を中心に座談会に決意を新にしました。

基地容認は不満

による自治政府を一年で解散し、二十六年奄美群島が返還され、薬として返還協定を高く評価した。表現は他に類を見ない歴史的な

土化しさらに今まで異民族の支配に耐えて来たという歴史的事実を

沖縄県民の犠牲

沖縄の人々が払った犠牲は、

「こゝまで書かぬげたらどうぞ、
渡部組織部長から電話で報告が来

（昭和四十六年七月二日）

建設して行くのだ…。

